

平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 アピックヤマダ株式会社 代表者名 代表取締役社長 野中 正樹 (コード番号 6300 東証第二部) 問合せ先 取締役企画部長 沼倉 潤一 (TEL. 026-275-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月14日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日~平成22年3月31日)の第2四半期累計期間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成21年9月30日)

(1) 連結 (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2, 920	△1,310	△1, 330	△1, 330	△106. 99
今回修正予想(B)	3, 920	△970	△935	△910	△73. 20
増減額(B-A)	1,000	340	395	420	_
増減率 (%)	34. 2	_	_	_	_
(ご参考) 前年同期実績 (平成21年3月期第2四半期)	8, 597	468	466	128	9. 96

(2) 個別 (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2, 200	△1, 120	△1, 110	$\triangle 1, 115$	△89. 69
今回修正予想(B)	2, 950	△815	△750	△760	△61.14
増減額(B-A)	750	305	360	355	_
増減率(%)	34. 1				
(ご参考) 前年同期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6, 910	249	320	179	13. 89

2. 業績予想修正の理由

今年5月の業績予想公表以降、受注環境は依然として厳しい状況で推移しておりますが、ウェハレベルパッケージ向け装置及びLED向け装置の短納期対応ならびに電子部品の需要回復が進んだことなどにより第2四半期累計期間業績予想の売上高を上回る見込みとなりました。また、この売上高増加に伴い各利益につきましても同予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、依然として半導体メーカーの設備投資動向は回復状況になく今後の受注動向等不透明な要素が多いため、平成21年5月14日公表の通期業績予想は修正しないことといたしました。